

2025(令和7)年度 沖縄国際大学一般選抜試験解答用紙
地域環境政策学科【生物基礎】

受験番号							氏名	
0	0	0	0	0	0	1	沖国 太郎	

得点

I

問1

種とは生物を分類する際の基本単位で、形態などの特徴が共通し、親から生殖可能な子孫を残すことができるグループ集団のこと。
(形態の特徴が共通…3点 / 生殖可能な子孫…1点)

4点

問2

A	進化	B	系統
C	系統樹		

各2点

問3

ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ	シ
14	13	9	9	10	15	10	16	6	8	3	1

各1点

問4

a	c	e
---	---	---

(順不同)

各1点

II

問1

ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ	シ
16	15	14	18	11	7	22	19	26	11	25	2
ス	セ	ソ	タ	チ							
7	27	7	23	9							

各1点

問2

A	葉緑体	B	O ₂
C	ミトコンドリア		

各2点

問3

呼吸

2点

2025(令和7)年度 沖縄国際大学一般選抜試験解答用紙
地域環境政策学科【生物基礎】

受験番号: 0000001
氏名: 沖国 太郎

III 問1 各1点: Table with 10 columns (ア-コ) and 1 row of numbers (7, 8, 9, 11, 5, 13, 16, 15, 14, 18).
問2 各2点: A: ニューロン(神経細胞), B: ホルモン
問3 各1点: Table with 6 columns (a-f) and 1 row of numbers (1, 2, 5, 6, 4, 3).
問4 5点: 夜眠れなくなったり、食欲不振、心身が不安定になるなど、体調に不調をきたす。(2つ以上の回答で5点、1つだと3点)

IV 問1 2点: 絶滅
問2 2点: 復元力
問3 2点: 食物網
問4 2点: キーストーン種
問5 2点: 間接効果
問6 各1点: Table with 4 columns (ア-エ) and 1 row of numbers (7, 6, 9, 2).
問7 2点: 生態系サービス
問8 4点: (例) ・干潟に住む生物の働きにより、水質が浄化される
・海や河川・湖沼から食料として水産物が得られる
※具体的に1つ挙げて説明されていれば正解
問9 5点: (例) シカの個体数の減少の結果、植生が回復し、生息場所や隠れ場所を再び得られるようになった小型の哺乳類や鳥類の個体数が回復した。
※オオカミの再導入による間接効果について、具体的に考察されていれば正解